

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

被告人の上告趣意第一、二点について。

右は、要するに原審の量刑を不当とするものであるが、かかる事由は上告の適法な理由とすることはできない。

よつて刑訴施行法二条、旧刑訴四四六条に従い主文のとおり判決する。

この判決は全裁判官一致の意見である。

検察官 安平政吉関与

昭和二六年三月二日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	霜	山	精	一
裁判官	栗	山		茂
裁判官	小	谷	勝	重
裁判官	藤	田	八	郎